昼間の裸眼生活
手術しない「オルソケラトロジー」による視力矯正治療

「オルソケラトロジー」による視力矯正治療とは

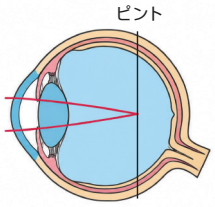
近視や近視性乱視の方が寝る時に治療用コンタクトレンズを装用することで、角膜の形を一時的に変化させ、脱着後の裸眼視力を改善させる治療法です。
変化した角膜の形は一定時間維持され、その間の裸眼視力は改善されます。

手術的に矯正を行うのではないので、レンズの使用をやめれば、また使用前の目の状態に戻ります。
当院では株式会社シード「ブレスオーコレクト」をご案内しております。
ブレスオーコレクトは日本人の角膜形状に合わせた設計から生産まで純国産のレンズです。

株式会社シードホームページ　https://orthokeratology.jp/

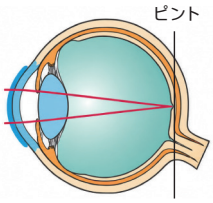
治療の仕組み

【レンズなし】



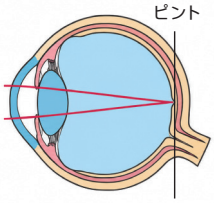
近視の場合、光が網膜より手前で焦点を結ぶため物がぼやけて見えます。

【つける】



特殊なカーブを持つレンズが角膜前面の形を矯正し、光の焦点を網膜上に結びます。

【はずす】



レンズをはずしても一定時間角膜の形が維持されるため、昼間は裸眼視力が改善します。

※装着・脱着法は通常のハードコンタクトレンズと同様に行います。

- オルソケラトロジー治療の効果には、個人差があります。
- 目の状態や年齢により治療をお受けできない場合もあります。
- オルソケラトロジーは通常の屈折矯正用の販売用コンタクトレンズとは異なり、治療用医療機器であり、当院の指示に従った使用方法、取扱いを守って使用して頂きます。
- 治療体験も行っております。ご希望の方は一度お問い合わせ下さい。
- 治療費は初年度が両眼の方で 150,000円（片眼の方で 95,000円）となります。[保険外診療]
- 処方前の検査には時間を要します。お時間に余裕がある時の受診をお勧めします。（ 受診前に一度ご連絡頂けましたらスムーズです ）
- 現在コンタクトレンズをご使用の方はより正確なデータを得る為に、受診前の2～3日前からコンタクトレンズの使用を中止して下さい。

その他、ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。
お問い合わせ（096-245-7766）